

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

【自然】大豆に興味関心を持ち、大豆から作られている食品を知り、身近に感じる。

<テーマの設定理由> (テーマに関する 子どもの興味関心、園の特色 など)

子ども達が食べている食品の中で、お味噌汁や豆腐などの身近な食品である為に本テーマに取り上げた。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数						
実施日	0歳児 クラス (人)	1歳児 クラス (人)	2歳児 クラス (人)	3歳児 クラス (人)	4歳児 クラス (人)	5歳児 クラス (人)	地域 子ども (人)	地域 大人 (人)
① 2月27日					17名			
②								
③								
④								
⑤								

活動内容

大豆に関しての紙芝居を読み聞かせた。物語に耳を傾けイラストを見ながら、「豆腐だ!」「みそ汁!」と自分たちにとって身近な食品であった為に、食品名を積極的に挙げていた。その後、保育者が用意した大豆から作られた食品の写真を見せる。保育者の『大豆から作られている食品はどんなものがあったか』という質問に対して紙芝居の内容を思い出しながら食品名を言っていた。紙芝居で紹介されていなかった、『豆乳』の写真を見せると、スーパーで見たことあるという子も多く馴染みがあるようだった。その後、実際に大豆を手で触ってみたり、香りをかいでみたりした。香りに関しては、「においしない!」という子と、「なんかにおいする」という子と分かれていた。

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。
(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等)

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真 2 枚 以上 を貼付 してください。
 (HP など で 公開する可能性がありますので、公開可能な ものを 使用 ください。)



3. 振り返り

	<振り返りによって得た先生の気づき>
	子ども達にとって身近な食品だったようで、「これもそなんだ」という言葉も聞こえてきた。身近な食品だった為、子ども達も興味を持って活動に参加していた。保育者が尋ねる前に「にいがいしない」と感じたことを言葉にしていた。次回はクッキングで実際に大豆をすりつぶして食べること行うので、その活動に向けて興味につなげることができた。

4. 今月の購入実績

[illegible]

記入日： 2026/3/5(木)

記入者： 五十嵐 絵菜